

2022 年度 学部1・2年生の留学に関する実 態調査

2022 年 11 月

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 グローバルラーニングセンター
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41

目次

【調査概要】	3
【総括】	4
【集計結果】	7
1. 回答者プロフィール	7
【性別・学部】	7
【過去の国際経験】	9
【出身地・家計の経済状況】	10
2. 留学の有用性	12
【現地留学】	12
【オンライン留学】	15
3. 留学に対する志向	16
【積極層（留学が決まっている・留学したい）】	16
【浮動層（留学を迷っている・留学したいかわからない）】	20
【消極層（留学したいと思わない）】	24

【調査概要】

東北大学高度教養教育・学生支援機構グローバルラーニングセンター（以下、GLC）は、2019年度から学部1・2年生を対象に留学の有用性、留学に対する志向とその理由などに関するアンケート調査「留学に関する実態調査」を開始しました。本年度は2回目となります。

2022年は、6月6日～6月24日に1・2年生の必修科目「英語 I-A」及び「英語 C I」（全学部対象のクラスは除く）において実施しました。本報告書では、有効回答の集計結果を報告します。本調査の実施においては、「英語 I-A」及び「英語 C I」ご担当の先生方に多大なるご協力をいただきました。

最後に本調査に協力いただいた学生の皆さんに心より感謝申し上げます。調査結果をもとに、留学機会及び国際的な学習機会の拡充に努めてまいります。

1. 調査対象 東北大学学部1・2年生
2. 調査時期 2022年6月6日～6月24日
3. 調査方法 必修科目「英語 I-A」「英語 C I」（全学部対象のクラスは除く）でアンケート調査の案内を行い、オンライン調査票への回答を依頼
4. 有効回答 1,790名（有効回答率は36.8%〔内訳：1年生 46.4%、2年生 27.0%〕）
※第1回目調査の結果：有効回答 2,910名（有効回答率は、69.3%〔内訳：1年生 67.6%、2年生 51.0%〕）
5. 問い合わせ先 glc.study.abroad@grp.tohoku.ac.jp
（担当者：グローバルラーニングセンター准教授 渡部 由紀）

【総括】

1. 回答者プロフィール

2022年度の回答者総数は1,790名で、その内、1年生が63.5%、2年生が36.5%であり、1年生の回答者比率が高くなっている。回答者の所属学部は、文系が28.3%、理系71.7%で東北大学学部生の文・理系の割合を反映した回答者比率であった。

過去の国際経験については海外渡航経験有が46.9%、学内の留学生と知り合った経験有が45.6%であった。2019年度調査と比較すると、前者が11.7%、後者が5.8%減少した。一方、留学経験有はオンライン留学を含むと、2022年度は12.7%で、2019年度と比較すると0.9%増加した。

保護者を含む自身の家計状況については、回答者の68.1%が苦しい(苦しい+やや苦しい)、31.9%が余裕がある(余裕がある+やや余裕がある)と認識していた。2019年度調査と比較すると、苦しいと回答した割合が4.6%増加した。また、現在受けている経済支援に関する質問では、回答者の71.8%が「いずれの支援も受けていない」と回答していた。その他を含む7つの具体的な経済的支援に関する質問への回答において、「授業料免除」を選択した回答者割合は4.1%にとどまった。これらの結果から、経済的に困難な学生層の多くが本調査に参加していない可能性が高い。

2. 留学の有用性

留学の成果11項目に対する現地留学の有用性の評価は、「リーダーシップの向上」と「専門分野の知識・技術の習得や今後の研究活動」を除いた8項目(「外国語運用能力の向上」「コミュニケーション力の向上」「異文化交流・異文化理解の深化」「国際的な視野を持つこと」「自発的な行動力の向上」「国際教養の情勢につながる知識の習得」「進学も含めた将来の人生設計」「就職」「友人・知人関係などの人的ネットワークの形成」)において、回答者の80%以上が有用(役に立つ+ある程度役に立つ)と回答していた。2019年度調査と比較して、全11項目で有用と回答した割合がわずかではあるが増加した。

オンライン留学の有用性は、前述の留学の成果11項目に「現地留学の準備」を加えて12項目に対する有用性を評価してもらった。12項目中80%以上が有用(役に立つ+ある程度役に立つ)と回答したのは、「外国語能力の向上」と「現地留学の準備」の2項目のみであった。

3. 留学志向

留学志向3層の割合は、積極層（留学が決まっている、留学したいと思う）が32.4%、浮動層（留学を迷っている、留学したいかわからない）が40.0%、消極層（留学したいと思わない）が27.6%であった。2019年度調査と比較すると、積極層が4.1%減少し、浮動層が2.4%、消極層が1.8%増加した。

積極層には、希望する留学及び留学の理由について、回答してもらった。留学の時期については、82.1%が大学学部で、38.7%が大学院修士課程で、10.8%が博士課程での留学を希望していた。2019年度調査と比較して、大学院課程での留学を希望する学生が1割強増加していた。コロナ禍で留学が困難となっている現状から、留学時期を先に延ばして検討している学生がいると推察される。留学の種類については、交換留学の希望者が58.9%（対2019年度50.8%増）、研究留学の希望者が51.1%（対2019年度26.3%増）となり、コロナ禍で短期留学が難しくなり、より期間の長い留学を選択肢に考える学生の割合が増加したと推察される。

希望する留学種類の変化に伴い、留学理由にも変化が見られた。まず、順位は若干異なるものの、上位は2019年度調査の結果と変わらず、「語学力向上のため」「異文化交流・異文化理解をしたいから」「外国生活によって視野を広げたいから」「コミュニケーション力向上のため」であった。しかし、「コミュニケーション力向上のため（対2019年度15.2%減）」「語学力向上のため（対2019年度8.3%減）」「異文化交流・異文化理解をしたいから（対2019年度4.5%減）」を選択した回答者の割合は2019年度より減少した。また、2022年度調査から留学の理由の選択肢に「国際的教養を身に着けたいから」を追加し、回答者の19.4%が選択した。さらに、「専門分野の知識技術の習得や研究のため」を選択した回答者の割合が2019年度と比較すると、8.2%増加し、25.7%になった。これらの結果から、外国語運用能力の向上を目的とする留学希望者がコロナ後も最も多いが、その割合は減少傾向にあり、その一方で、学術的な知識の習得を目的とする留学希望者が増加傾向にあることが明らかになった。

浮動層及び消極層には、留学をためらう・留学したいと思わない理由14項目について、回答してもらった。まず、浮動層の留学をためらう理由の上位3位は「語学力に自信がないから」「留学費用がかかるから」「海外での生活に不安を感じるから」で、いずれも9割前後の回答者があてはまる（あてはまる+どちらかと言えば、あてはまる）と回答した。次に、消極層の留学をした

いと思わない理由も、同様の理由が上位3位を占め、いずれも9割前後があてはまると回答した。2019年度調査と比較すると、上位3位の理由に変化はなかったが、あてはまると回答した割合は増加傾向にあった。これらの結果から、留学をためらう、及びしたいと思わない主な理由は経済的要因と留学に必要な自身の能力への不安となっており、コロナ前後で違いは見られなかった。

【集計結果】

集計結果は、アンケート調査票の各質問の回答を単純集計した結果です。第1回(2019年度)調査結果との経年比較データも掲載しています。

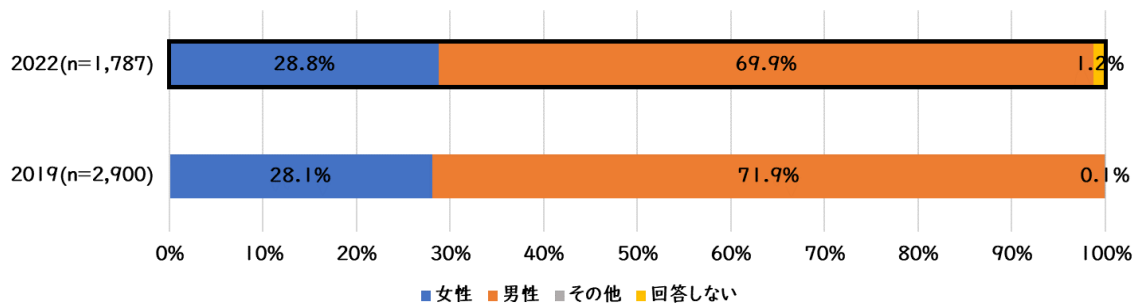
質問内容から、1. 回答者プロフィール、2. 留学の有用性、3. 留学志向に分類し、集計結果をまとめています。

1. 回答者プロフィール

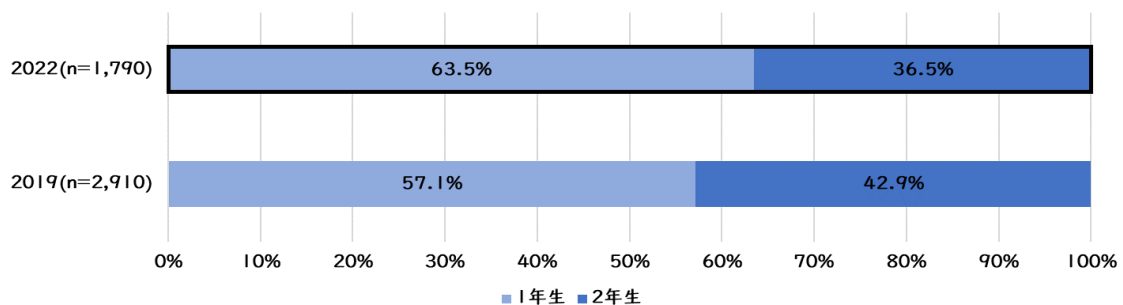
【性別・学部】

問1. 性別

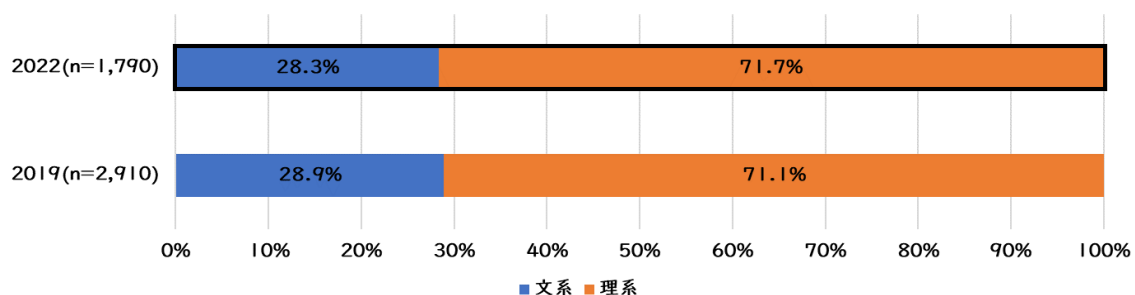
※ 2022年度より回答の選択肢に「回答しない」を追加。



問2. 学年

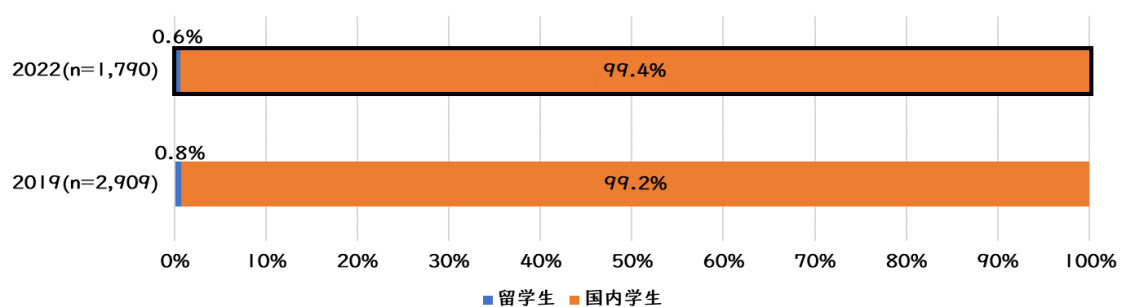


問3. 所属学部



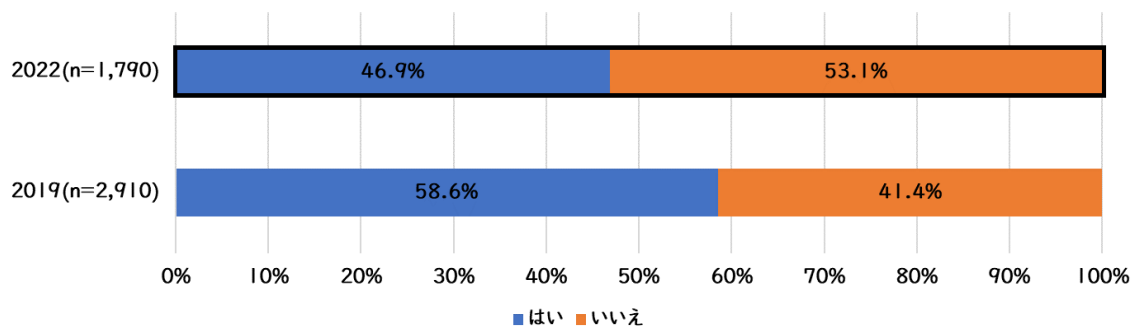
	2022(n=1,790)	2019(n=2,910)
文学部	159	223
教育学部	56	90
法学部	99	152
経済学部	193	376
理学部	204	200
医学部	218	415
歯学部	50	90
薬学部	58	3
工学部	609	1,139
農学部	144	222

問4. 留学生ですか。

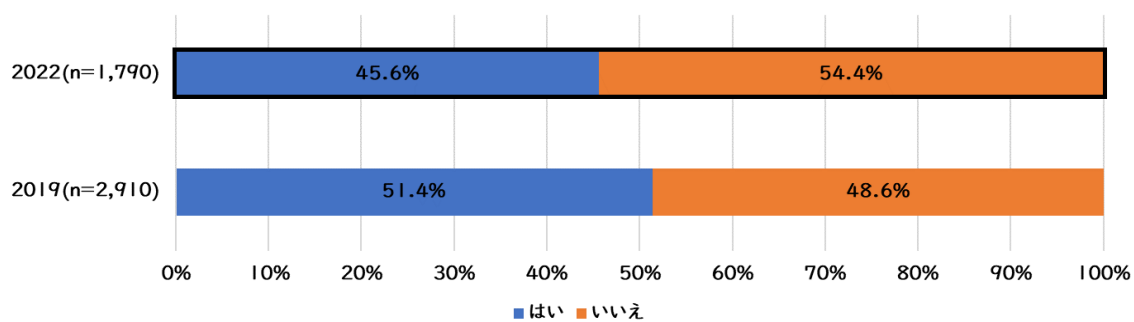


【過去の国際経験】

問7. これまでに、海外に行ったことがありますか。

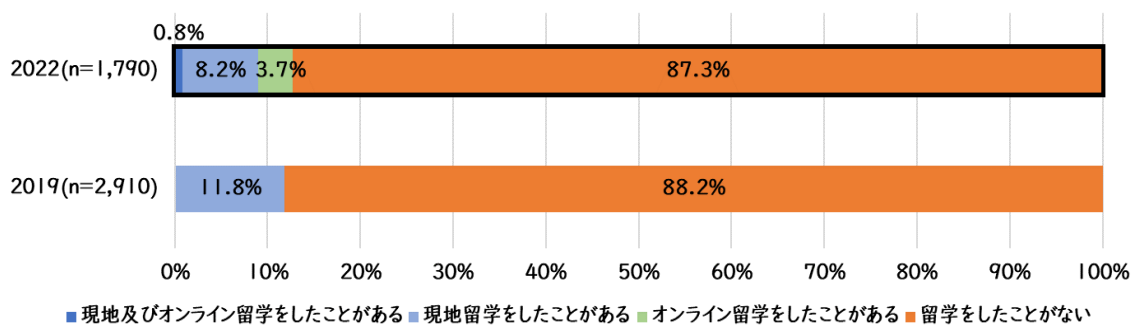


問8. これまでに、学内の留学生と知り合ったことがありますか。



問9. これまでに、留学したことがありますか。

※オンライン留学は2022年度のみ



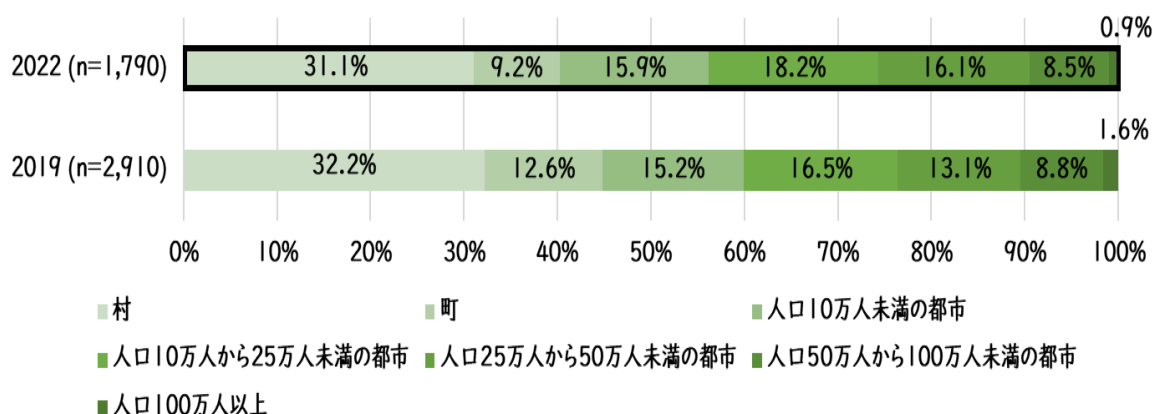
問10. これまでに、どんな留学をしましたか。該当する留学すべてを選んでください。

全回答者に占める回答者の割合

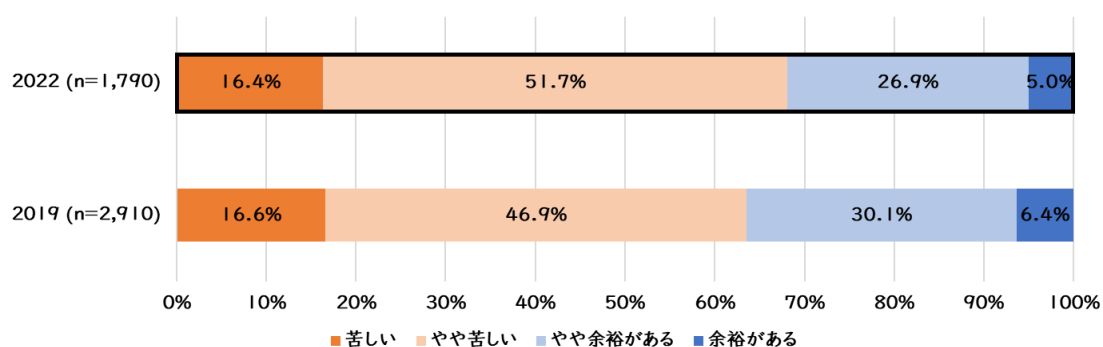
	2022(n=216)	2019(n=336)
【現地留学】高校の海外研修旅行	34.3%	35.7%
【オンライン留学】グローバルラーニングセンターが提供するオンライン短期研修プログラム	23.1%	—
【現地留学】その他の語学・文化研修	13.4%	12.8%
【現地留学】その他	12.5%	11.9%
【現地留学】高校での交換留学	9.7%	10.7%
【現地留学】短期海外研修:教員引率型プログラム(FL)	7.9%	10.1%
【現地留学】短期海外研修:スタディアブロードプログラム(SAP)	6.5%	34.2%
【現地留学】所属学部 of 海外研修プログラム	4.2%	2.7%
【オンライン留学】海外大学が提供するオンライン短期研修プログラム	4.2%	—
【現地留学】東北大学の入学前海外研修	3.7%	9.8%
【現地留学】海外インターンシップ	0.9%	0.6%
【現地留学】海外ボランティア	0.9%	1.8%
【現地留学】グローバルラーニングセンターの海外体験プログラム	0.5%	0.3%
【現地留学】グローバルラーニングセンターのショートプログラム	0.5%	0.9%
【オンライン留学】東北大学の入学前海外研修プログラム(オンライン)	0.0%	—

【出身地・家計の経済状況】

問25. あなたの出身(15歳までに過ごした主なところ)は、どのようなところですか。1つ選んで下さい。



問26. 護者を含む自身の家計について、どう感じますか。1つ選んでください。



問27. あなたが現在受けている経済支援について、該当するものをすべて選んで下さい。

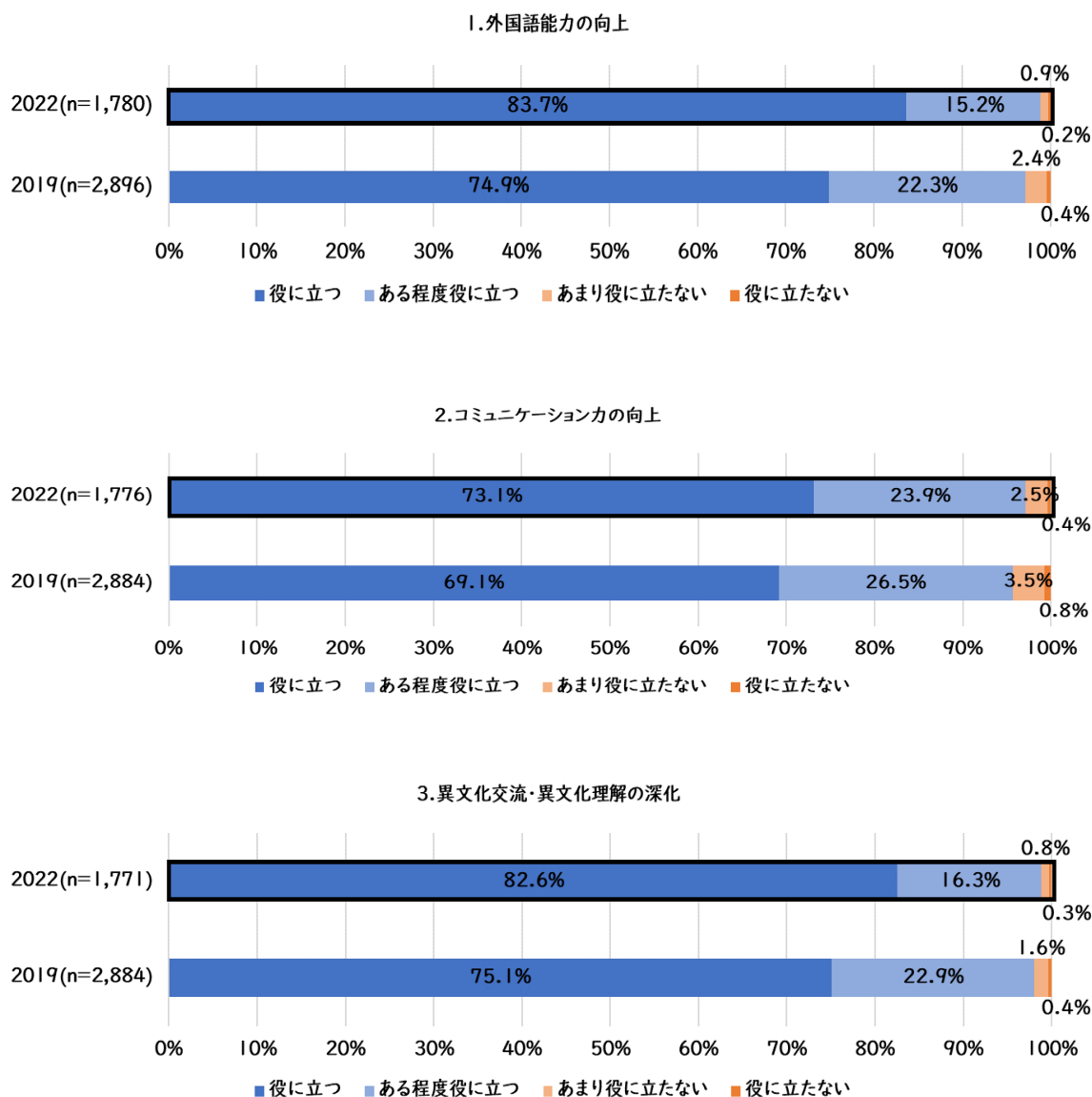
全回答者に占める回答者の割合

	2022 (n=1,790)	2019 (n=2,819)
いずれも受けていない	71.8%	69.2%
日本学生支援機構の奨学金	21.1%	23.2%
地方公共団体・民間奨学団体の奨学金（給付型）	3.2%	3.7%
授業料免除	4.1%	0.0%
地方公共団体・民間奨学団体の奨学金（貸与型）	3.2%	3.2%
金融機関等の学資ローン	2.3%	2.6%
その他	1.3%	1.7%
授業料の徴収猶予・月額分納	1.0%	0.5%

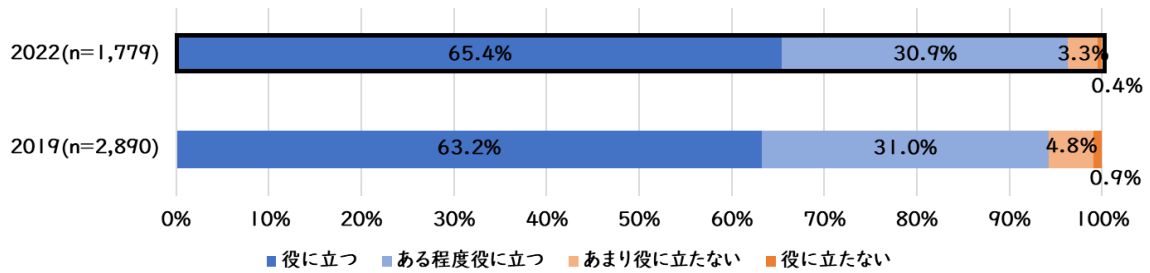
2. 留学の有用性

【現地留学】

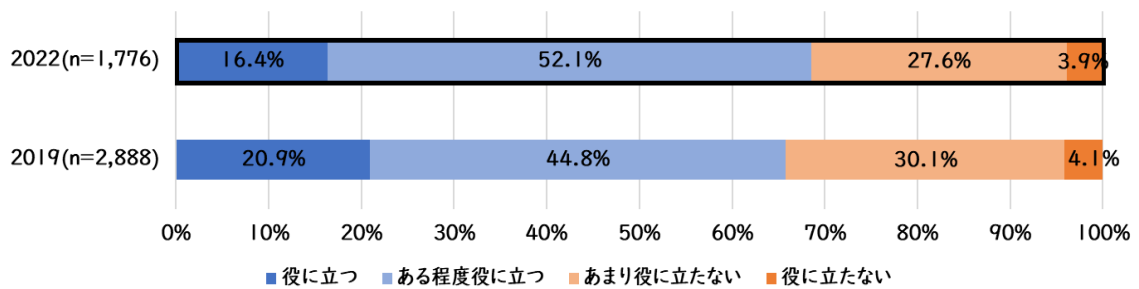
問5. 現地留学は、次のことに、どの程度役に立つと思いますか。



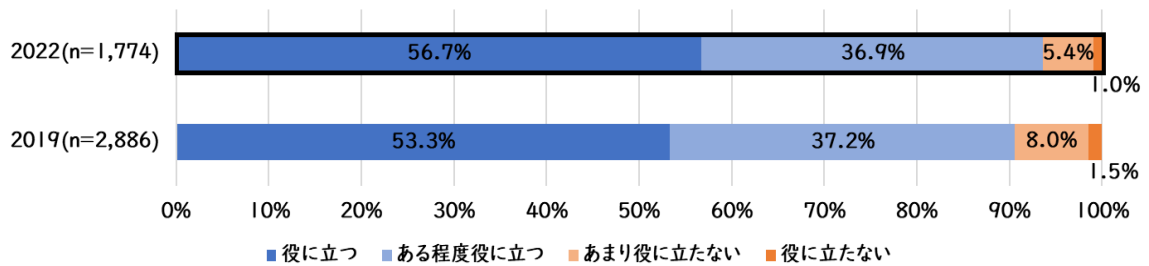
4.国際的な視野を持つこと



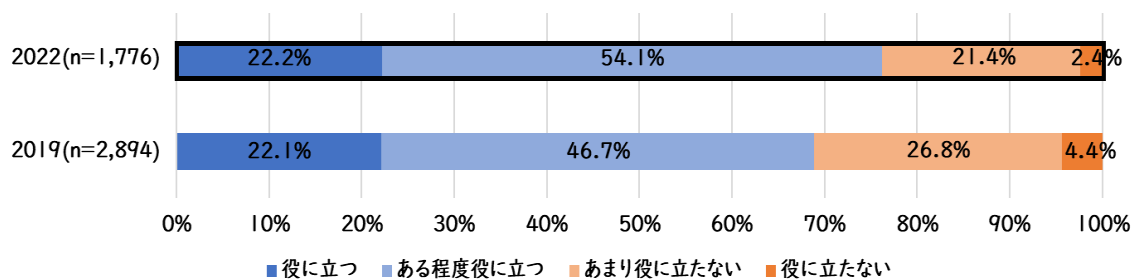
5.リーダーシップの向上



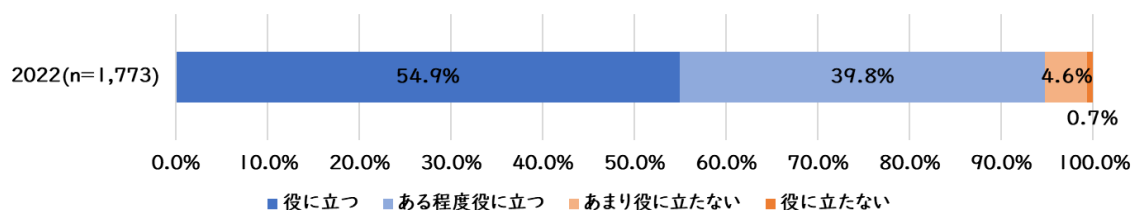
6.自発的な行動力の向上



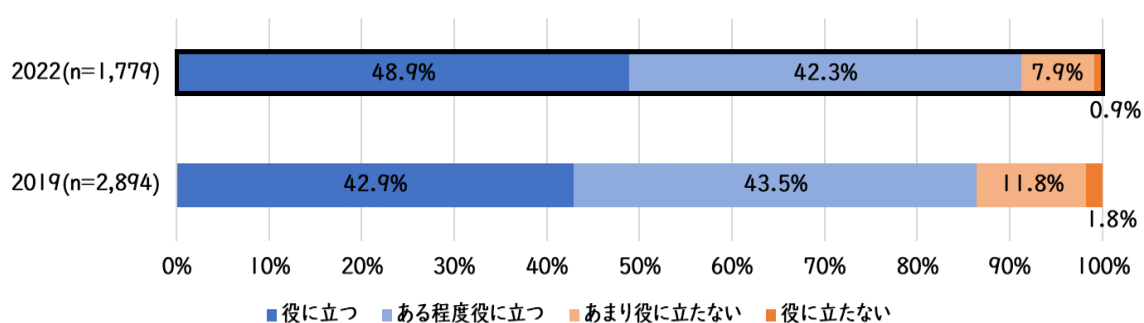
7.専門分野の知識・技術の習得や今後の研究活動



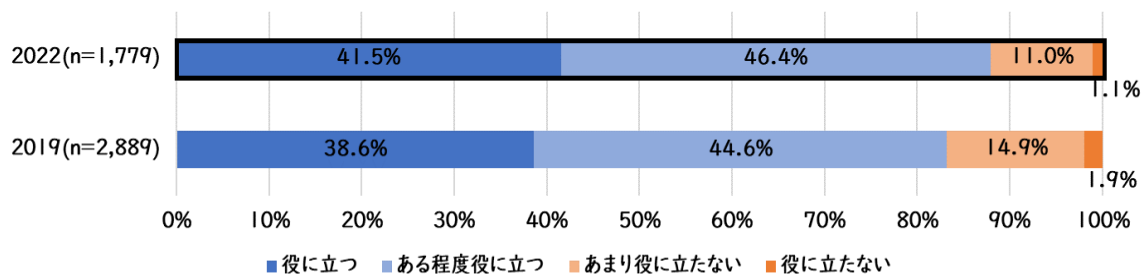
8.国際教養の醸成につながる知識の習得
※2022年度に追加した項目



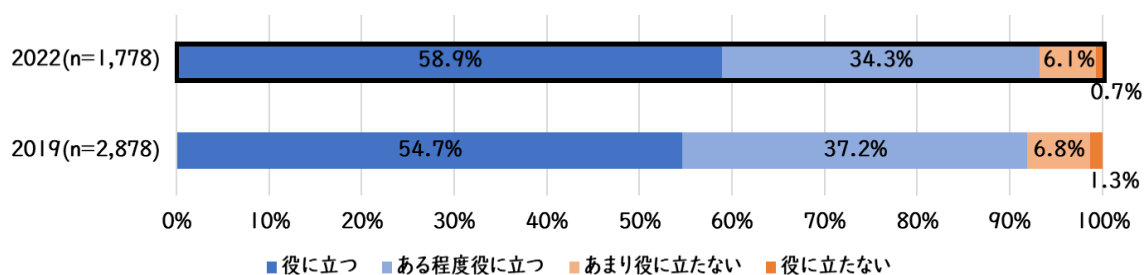
9.進学も含めた将来の人生設計



10.就職



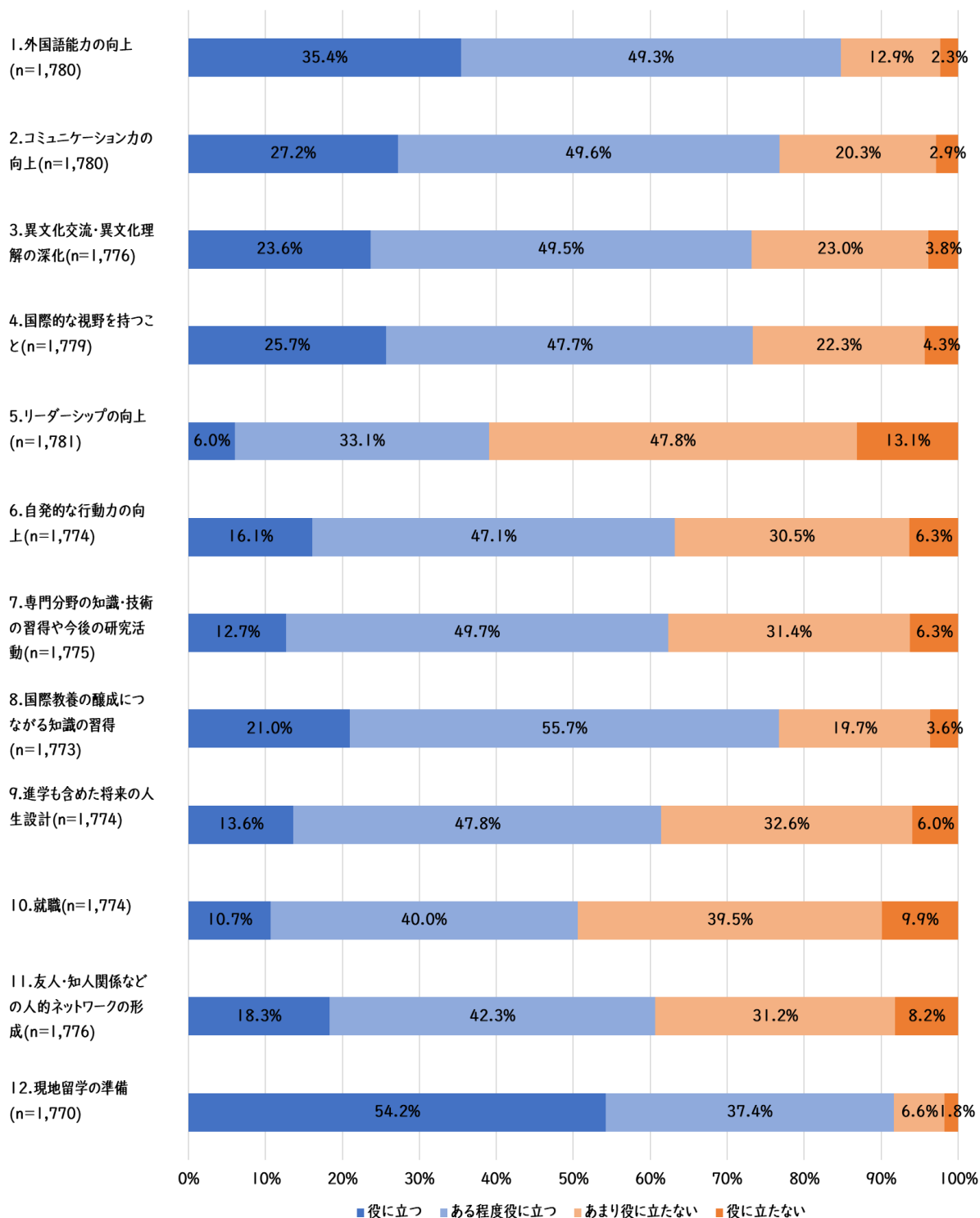
11.友人・知人関係などの人的ネットワークの形成



【オンライン留学】

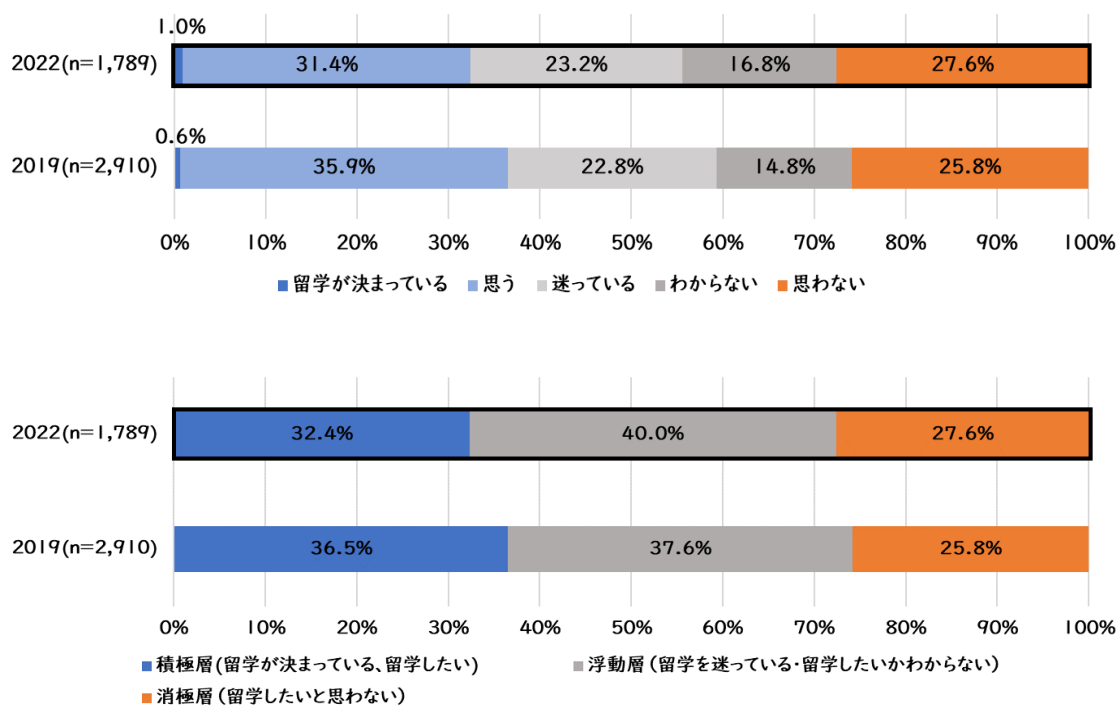
問6. オンライン留学は、次のことに、どの程度役に立つと思いますか。

※オンライン留学に関するデータは2022年度のみ



3. 留学に対する志向

問12. 留学したいと思いますか。



【積極層（留学が決まっている・留学したい）】

問13. 今後、留学するならば、いつ留学したいですか。該当するすべてを選んでください。

全回答者に占める回答者の割合

	2022 (n=563)	2019 (n=1,040)
大学学部で	82.1%	85.5%
大学院修士課程で	38.7%	28.5%
大学卒業後	24.2%	18.2%
大学院博士課程で	10.8%	7.4%
大学院修士課程修了後	7.6%	5.2%
大学院博士号取得後	4.8%	4.4%
その他	1.1%	1.0%

問14. 今後、留学するならば、どんな留学がしたいですか。該当するすべてを選んでください。

全回答者に占める回答者の割合

	2022 (n=560)	2019 (n=861)
【現地留学】交換留学	58.9%	8.1%
【現地留学】研究留学	51.1%	24.7%
【現地留学】短期海外研修:スタディーアブロードプログラム(SAP)	41.8%	24.2%
【現地留学】所属学部の海外研修プログラム	35.7%	28.8%
【現地留学】短期海外研修:教員引率型プログラム(FL)	26.3%	30.3%
【現地留学】海外ボランティア	25.9%	22.9%
【現地留学】海外の大学院への進学	22.3%	19.0%
【現地留学】海外インターンシップ	22.0%	18.8%
【現地留学】グローバルラーニングセンターの海外体験プログラム	21.8%	16.7%
【現地留学】グローバルラーニングセンターのショートプログラム	19.5%	15.8%
【現地留学】その他の語学・文化研修プログラム	16.6%	7.4%
【オンライン留学】オンライン短期留学	8.2%	—
【オンライン留学】海外の大学が提供する1学期間の授業科目の履修	6.8%	—
【現地留学】その他	0.2%	0.7%

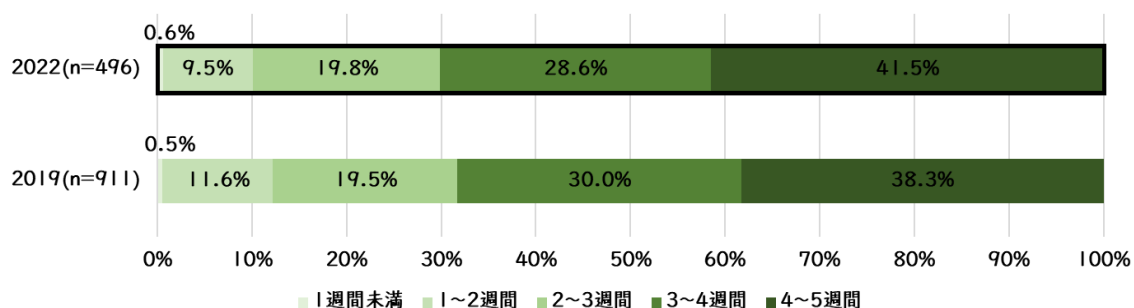
問15. 短期の現地留学(1ヶ月程度)をしたいと思っている人にお尋ねします。

① 最も留学したい地域・国を1つ選んでください。

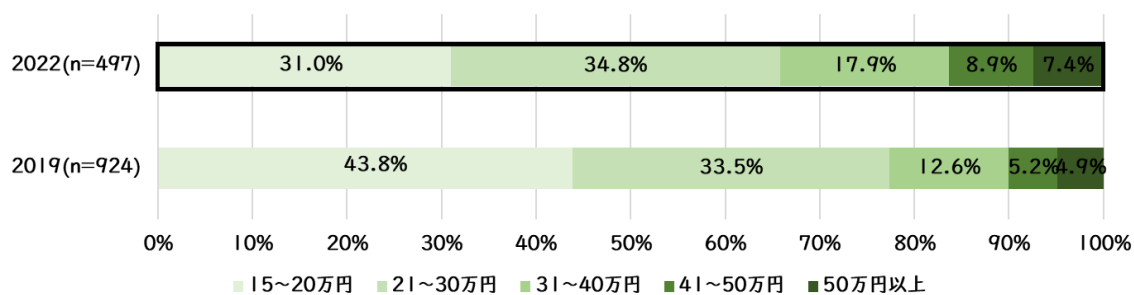
全回答者に占める回答者の割合

	2022(n=488)	2019(n=909)
北米	44.1%	35.8%
欧州	31.4%	33.0%
英国	11.7%	13.9%
オセアニア	5.1%	7.6%
東南アジア	2.9%	4.4%
東アジア	2.3%	2.4%
中南米	1.4%	1.9%
中東	0.6%	0.1%
アフリカ	0.4%	0.6%
南アジア	0.2%	0.4%

② 最も留学した留学期間を1つ選んでください。



③ 留学費用について、自己負担可能な金額の上限を1つ選んでください。

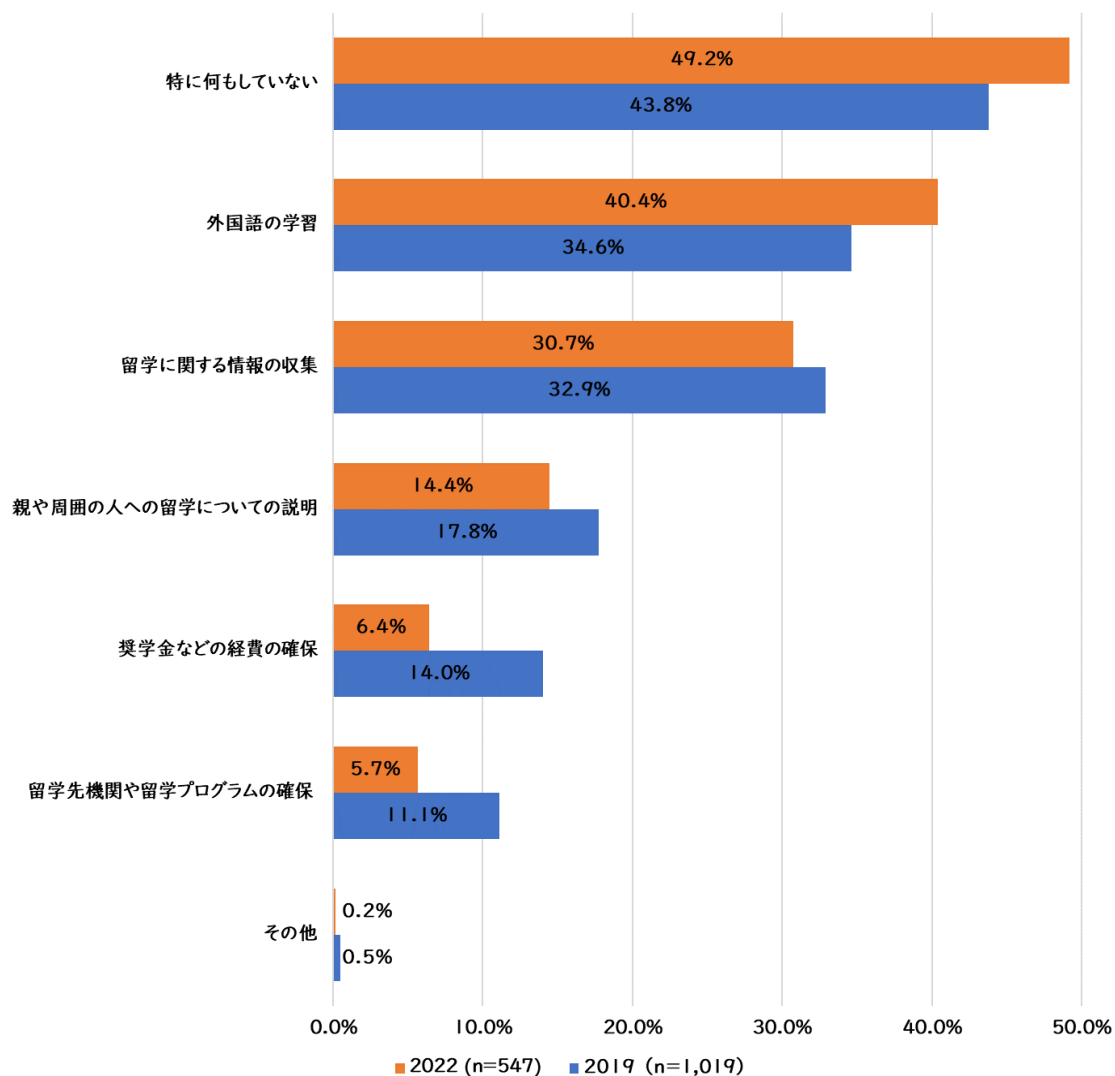


④ 最も勉強したい外国語を1つ選んでください。

全回答者に占める回答者の割合

	2022(n=484)	2019(n=906)
英語	90.1%	89.0%
フランス語	2.7%	2.4%
ドイツ語	2.7%	2.1%
スペイン語	1.4%	3.2%
中国語	1.2%	1.9%
韓国語	0.8%	0.8%
ロシア語	0.4%	0.6%
その他	0.0%	0.1%

問16. 現在、留学に向けて具体的に準備していることはありますか。該当するものすべてを選んでください。



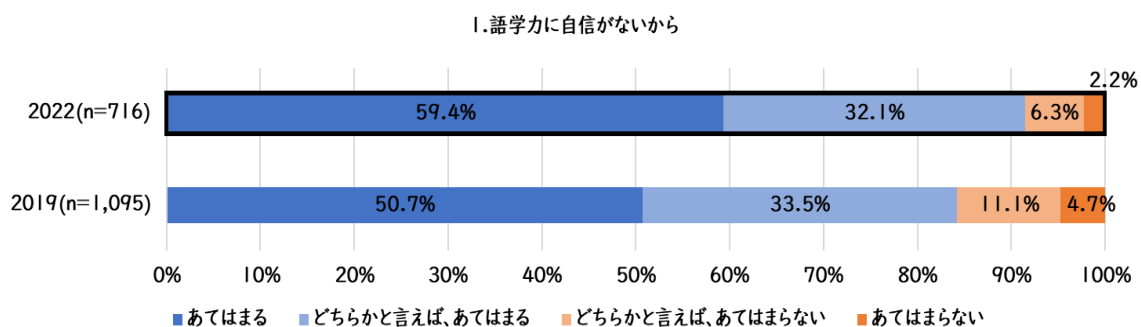
問17. 留学したいと思う理由について、最も当てはまるものを3つ選んでください。

全回答者に占める回答者の割合

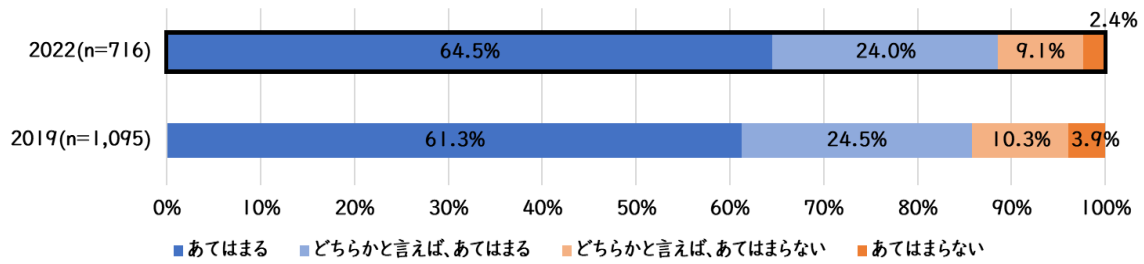
	2022 (n=568)	2019 (n=1,063)
語学力向上のため	72.7%	81.0%
異文化交流・異文化理解をしたいから	36.6%	41.1%
外国生活によって視野を広げたいから	33.5%	31.1%
コミュニケーション力向上のため	29.4%	44.6%
専門分野の知識・技術の習得や研究のため	25.7%	17.5%
進学も含めた将来のキャリアのため	23.6%	23.9%
自分を鍛えたいから	19.7%	19.4%
国際的な教養を身に着けたいから	19.4%	-
自発的な行動力を身に着けたいから	11.4%	11.7%
海外での人脈を作りたいから	9.0%	9.1%
就職に有利だから	7.9%	8.1%
とにかく留学したいから	6.2%	5.6%
日本での生活に満足していないから	3.3%	4.3%
その他	0.5%	0.4%
特になし	0.2%	1.3%
大学の教育課程に留学が組み込まれているから	0.2%	0.7%

【浮動層（留学を迷っている・留学したいかわからない）】

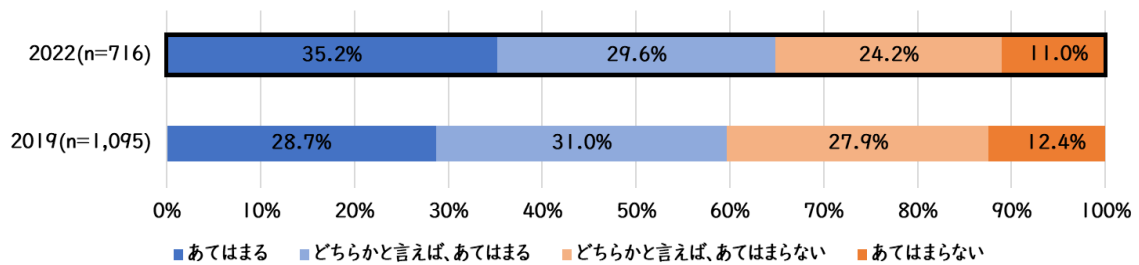
問19. 留学をためらう理由について、どの程度当てはまるかを1つ選んで下さい。



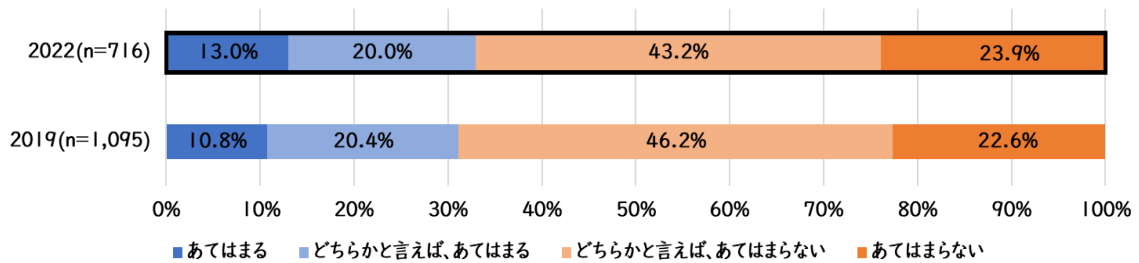
2.留学費用がかかるから



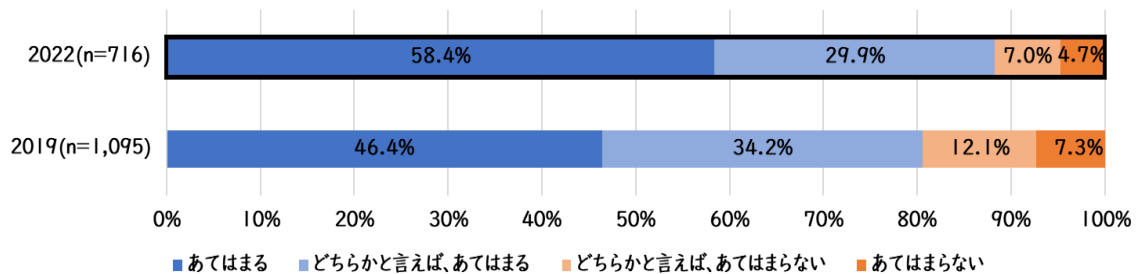
3.卒業時期が遅れるから



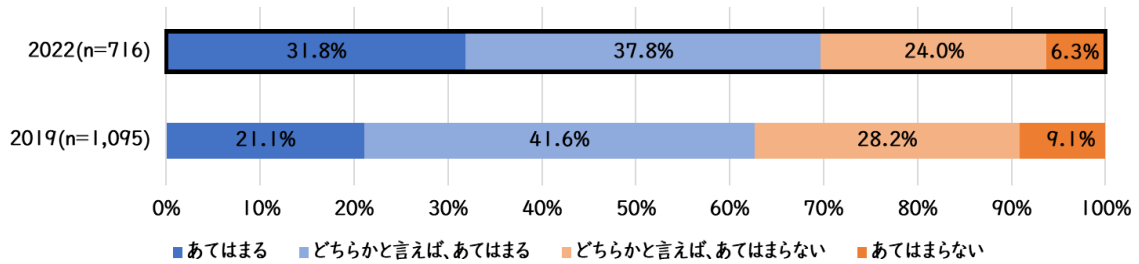
4.就職活動に影響するから



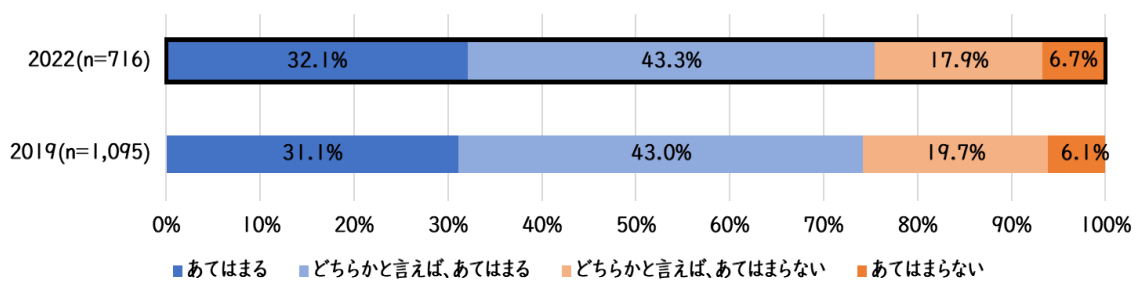
5.海外での生活に不安を感じるから



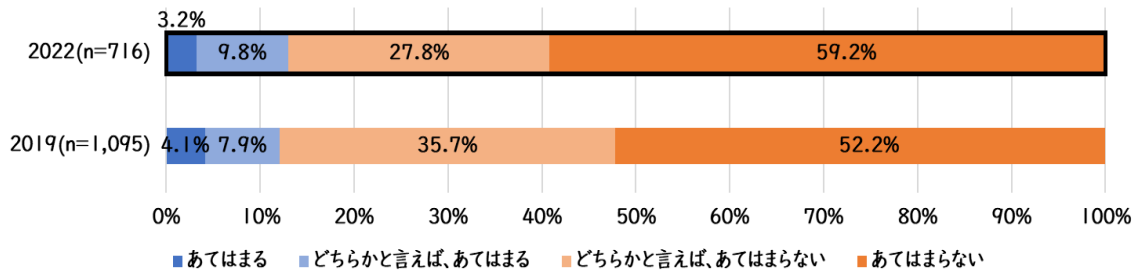
6.情報収集が難しいから



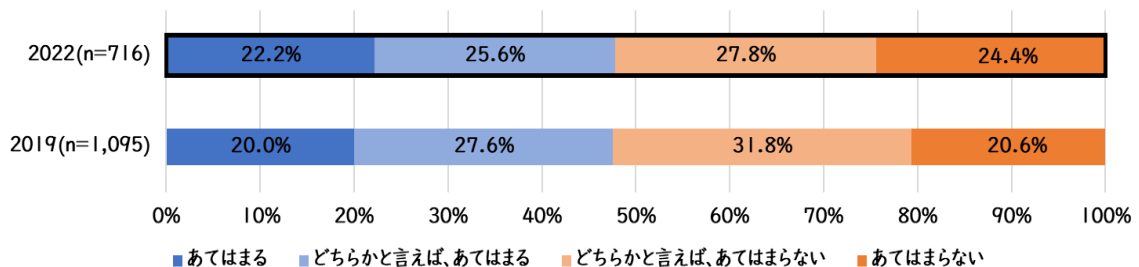
7.留学の手続が面倒だから



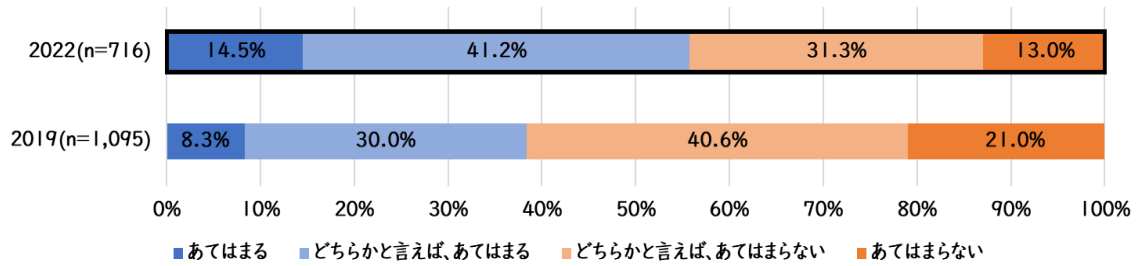
8.家族が反対するから



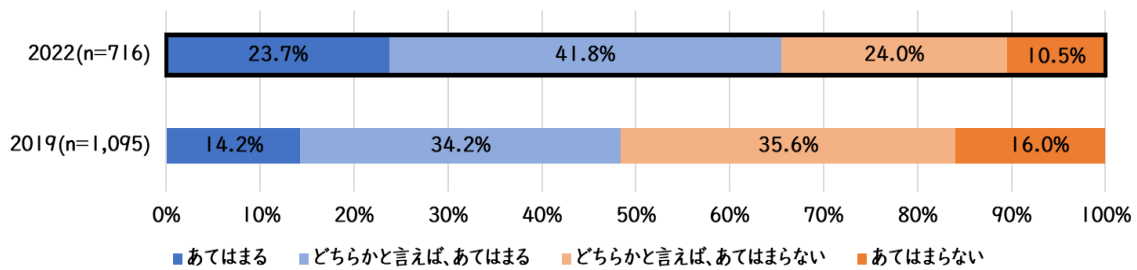
9.身近な人間関係やサークル活動やアルバイトに影響するから



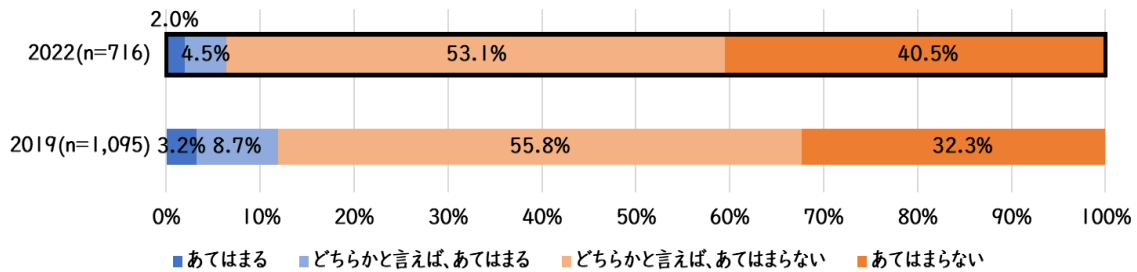
10. 東北大学の授業に満足しているから



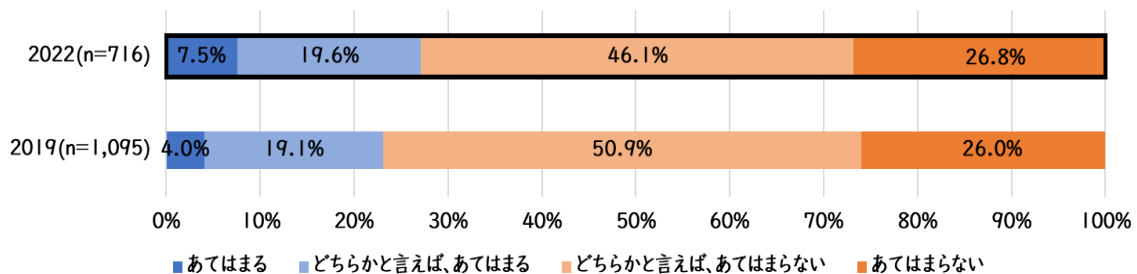
11. 東北大学での学業・研究と両立できないから



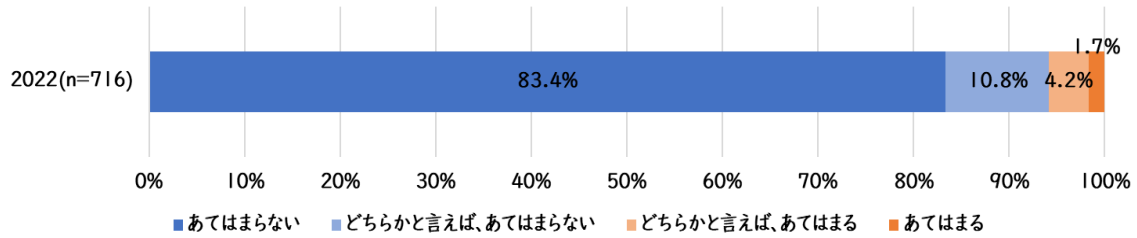
12. 東北大学に適切な留学プログラムがないから



13. 将来のキャリアと関係がないから



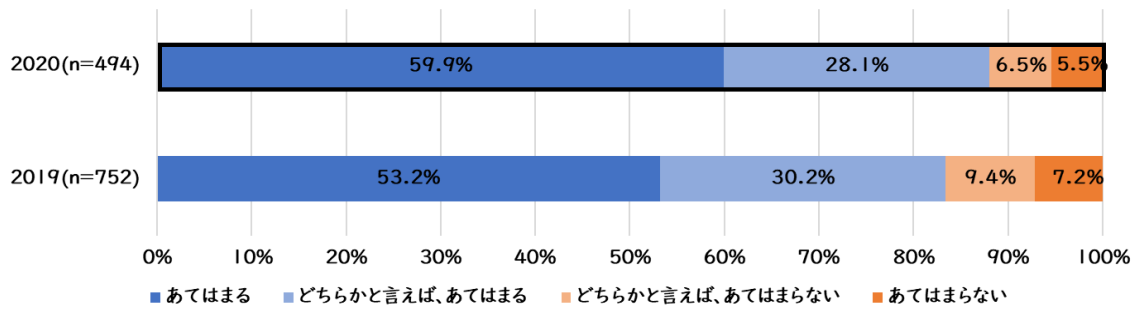
14. 留学はもう経験したから
※2022年度に追加した項目



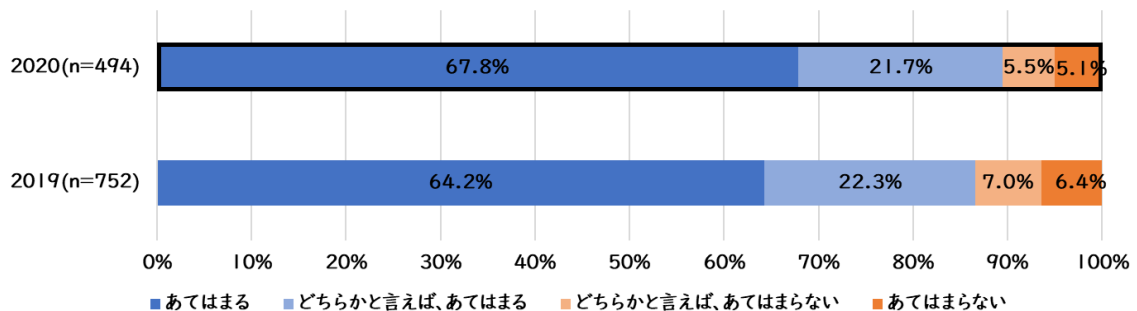
【消極層（留学したいと思わない）】

問21. 留学をしたいと思わない理由について、どの程度当てはまるかを1つ選んでください。

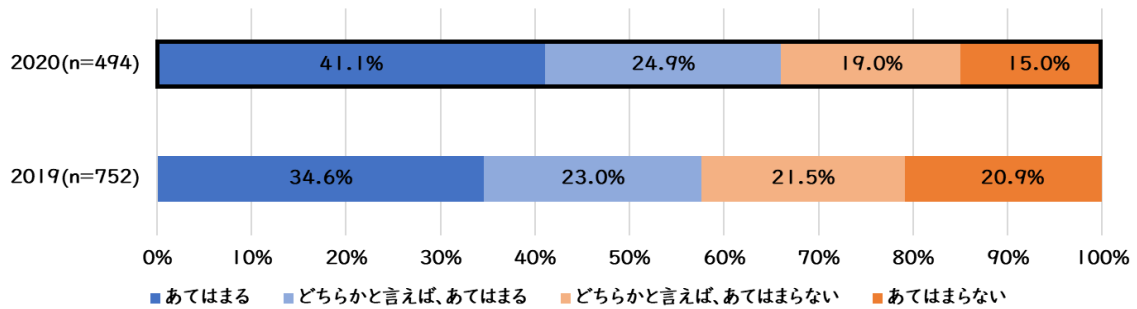
1. 語学力に自信がないから



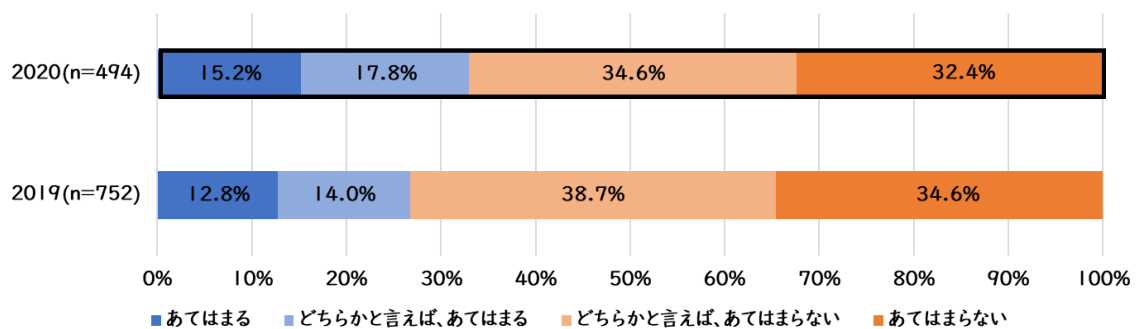
2. 留学費用がかかるから



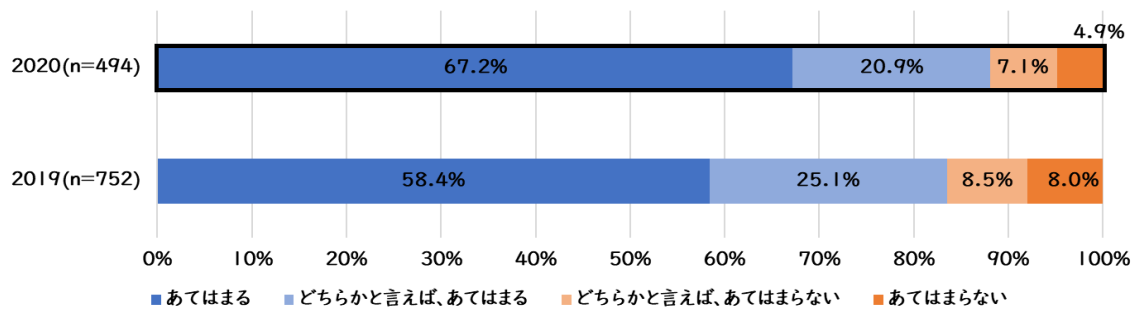
3. 卒業時期が遅れるから



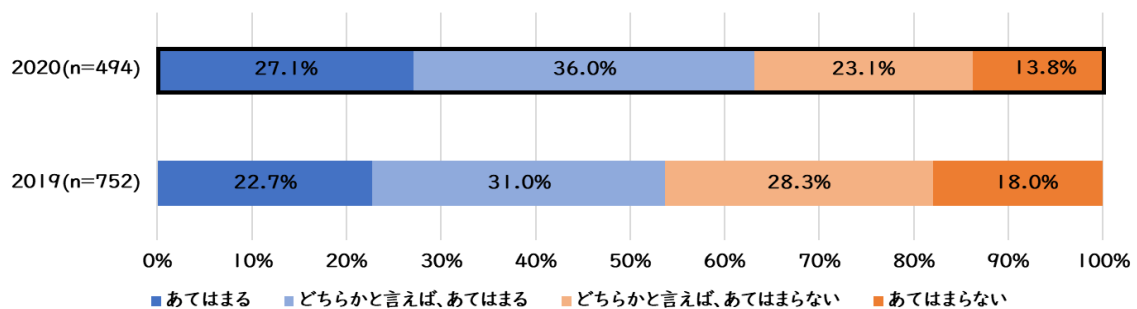
4. 就職活動に影響するから



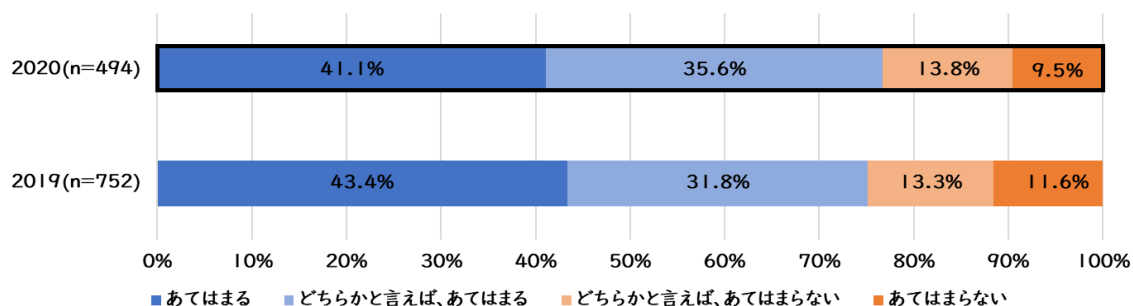
5. 海外での生活に不安を感じるから



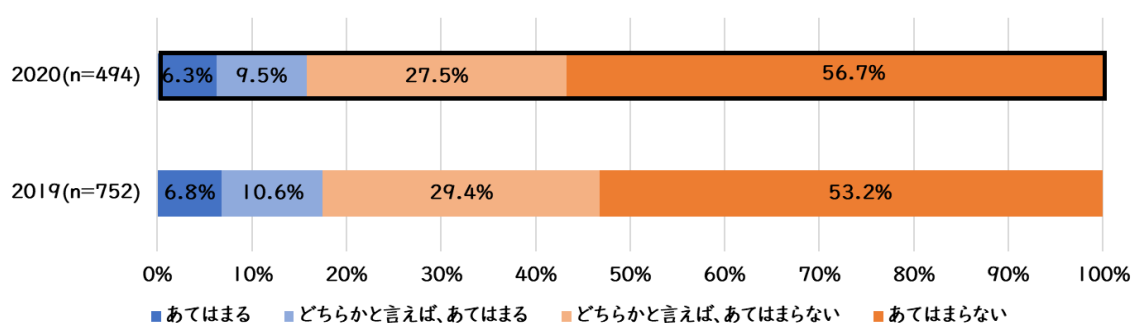
6. 情報収集が難しいから



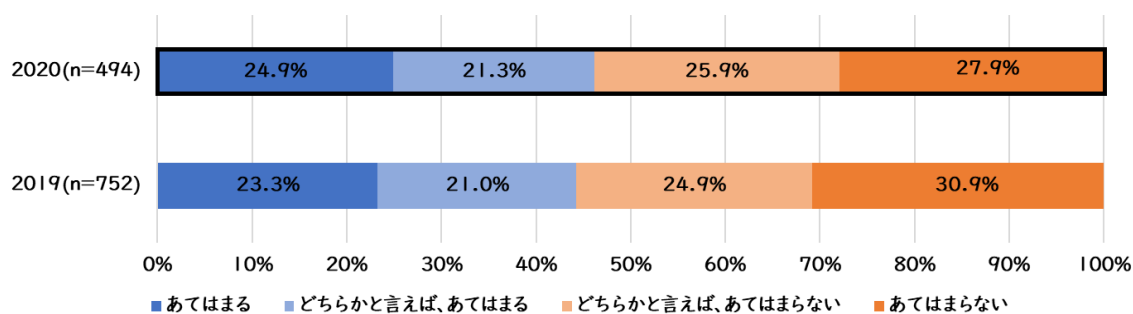
7. 留学の手続が面倒だから



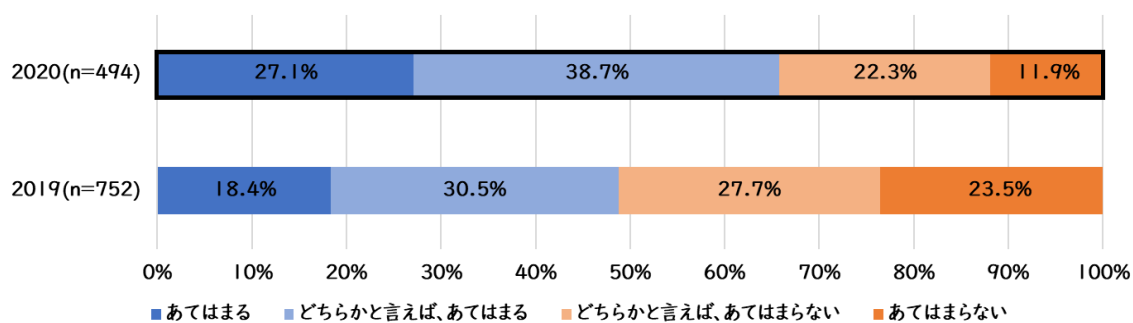
8. 家族が反対するから



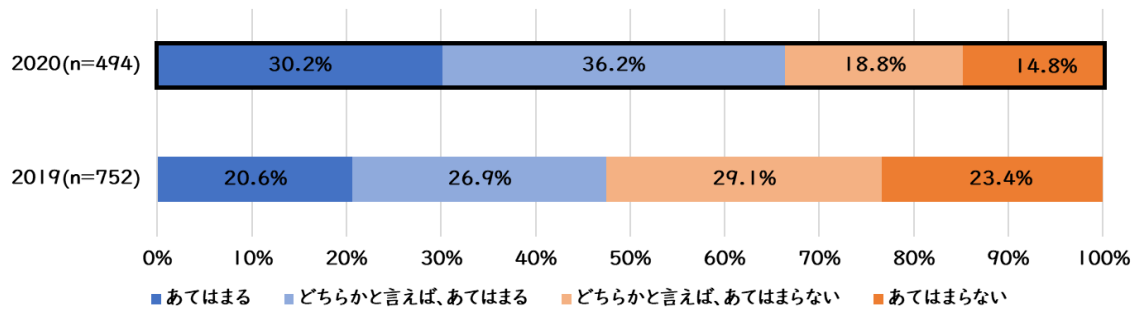
9. 身近な人間関係やサークル活動やアルバイトに影響するから



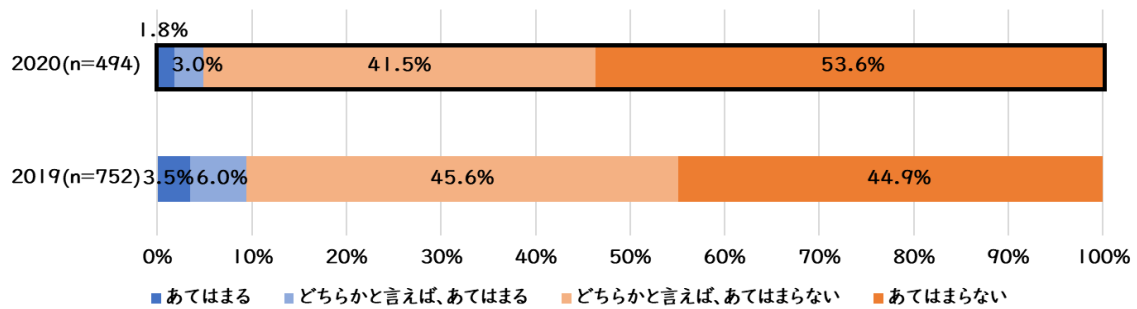
10. 東北大学の授業に満足しているから



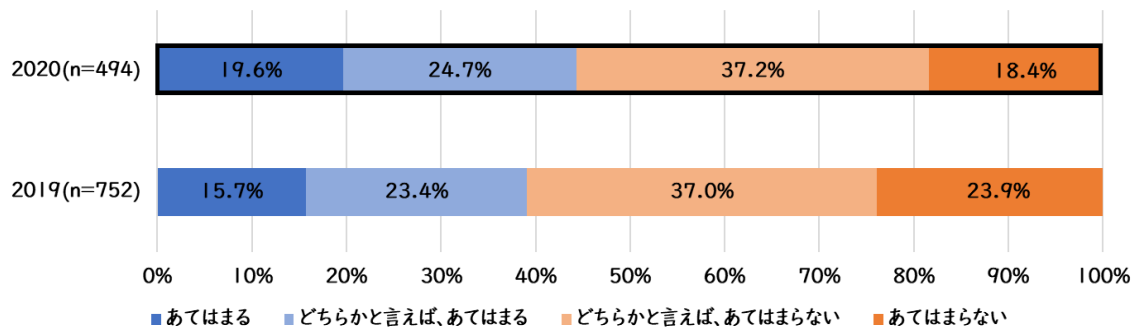
11. 東北大学での学業・研究と両立できないから



12. 東北大学に適切な留学プログラムがないから



13. 将来のキャリアと関係がないから



14. 留学はもう経験したから

